

# 東郷村報

昭和 28 年 12 月 20 日  
 發行所 宮崎縣東白杵郡  
 東郷村役場  
 日向市富高町  
 印刷所 安藤印刷所  
 電話 64 番

## 東郷 余瀨 ダム建設

### 絶対反対村民大会

電源対策委員長 新名 成

本日茲に愛村の熱意に燃ゆる村民一萬二千の總意により東郷余瀨ダム建設絶対反対の村民大会を開催するに當り御案内申しましたところ來賓各位には公務御多端の折にもかかわらず御臨席を頂きましたことは誠に感激の至りでありまして衷心より感謝申し上げます。村民各位に於かれましてはさきに各區民大會に於て兩ダム建設の絶対反対の決議並に反対の署名をいただきましたこととは感謝に堪えません。

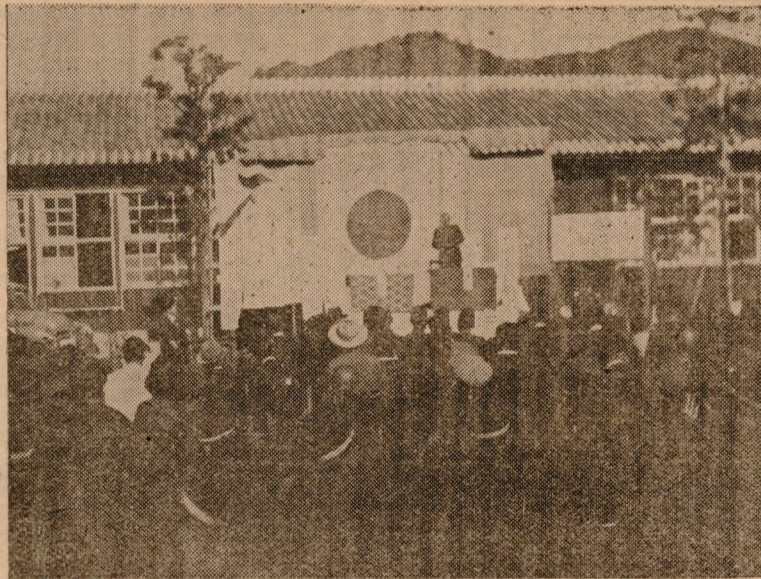
は墳墓の地を捨て四散の悲境に陥り東郷村の存立もまた危殆に瀕し、やがては東郷村は地圖上より抹殺される日のあることも想像に難くないであります。

### 東郷 余瀨 ダム建設絶対反対 村民大會の宣言決議書

宣言決議

耳川水系中美々津町余瀨ダム及び本村内に東郷ダム建設の計畫があると聞く一事實となつて實現せんか村の中心部は湖底に沈み我々村民の大多数は父祖傳来の家と耕地とを失ひ一家一族は離散離村の悲境に陥り東郷村の存立にも直ちに大なる影響を齎らすことは火を見るよりも明らかである。斯くの如く我々多數村民の生存権を脅かし村としての存立を失うが如き東郷ダム並に余瀨ダムの建設に對しては村民學つて絶対反対を表明しあらゆる手段を竭して之が阻止に邁進することをここに宣言決議する。

昭和二十八年十二月五日  
 東郷 余瀨 ダム建設絶対反対東郷村民大會



新名委員長の挨拶に耳を傾ける村民

御承知のように兩ダム建設の事たるや本村有史以來の大問題でありまして、若しこれが實現をみんか本村民の生活は極度に不安の淵に

昭和二七、八、二三 余瀨ダム建設の噂が上り福瀨區長以下十二名連署この設置反對の陳情が提出された。

### 電源対策經過報告

寺原 勝美

昭和二七、八、二九 定例村議會で採擇直ちに總務部委員會を主体とする耳川電源開發対策特別委員會を設置委員長に寺原勝美

昭和二八、一一、五 東郷小學校において東郷ダム建設絶対反対東郷村民大會を開催約一千五百の村民出席のもと盛大な大會を舉行するに至つた。

この虐政と戦い二十に余る悲惨なる犠牲者は出まじしが、然し平和郷東郷村の礎を築いてくれたのであります。爾來星霜二百六十年今ここに有馬の虐政にも勝る企が一會社の手によつて計畫されつつあるのではありません。

美君を選任これが對策につき議會の態度を決定一方區長田邊清吉君と議會代表の新人健君を福岡市通産局に派遣事實の調査に當らしめたが確とした事實が掴めず

昭和二八、二、一六、愈々余瀨ダム建設の噂が具体化し余瀨現地においてはボーリング作業を初めるに至る、よつて特別委員會としては委員長を再度福岡に派遣し通産局の意向を正したが前回同様局の説明は曖昧で事實が掴めず、そのうち余瀨ダムと併せ東郷ダム建設の噂が上り事態は一刻を許さぬ極度に不安な状態に立至り民心は動搖す

昭和二八、九、五 委員會を開催今後の運動につき協議十月五日村長と共に特別委員會委員全員出席の縣議會議長をはじめ副知事以下各關係當局に陳情一方第一區選出の國會議員等に對し文書による陳情をなし強力なる反對運動を展開

昭和二八、九、一一 區長會において耳川水系中余瀨東郷ダム建設計畫とこれに對する議會の態度並に經過を説明、各區長は區民にこの事實を説明、各區民自發的にこれが反對の區民大會を開催することとなり

昭和二八、一〇、二〇 全村民は東郷ダム建設絶対反対の宣言決議と署名を完了村民大會の要求をうけるに至り

### 反對意見

青年連絡協議會長 塩月 美義

私は東郷村六百余名の青年を代表し現在計畫されつつ

婦人協議會長 三尾 文子

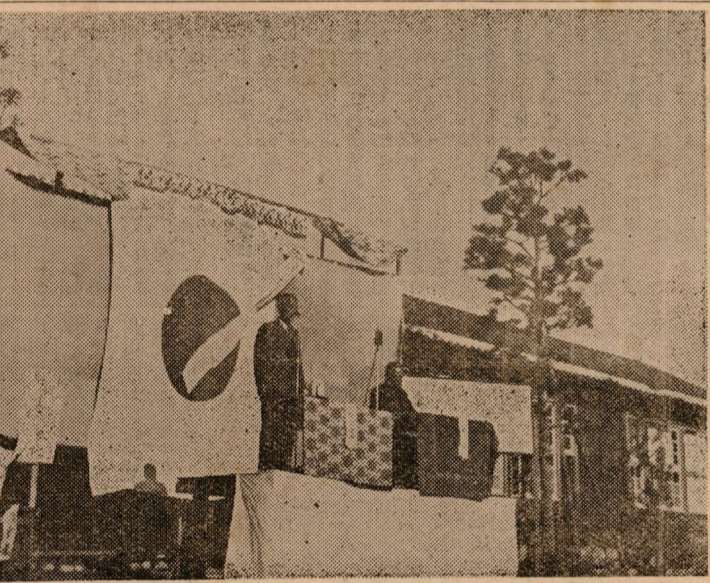
思われるのでございませう。皆様の暴挙が果して許されるべき事ではございませうか、私は断じて神人共許すことの出るない業である。今こそ私達は起つて

東郷村區長會代表 奈須 兼吉

私共は堂々と熱と力と愛とを持ってあくまでも所信の貫徹に邁進しなければなりません。茲に私は東郷村婦人の名におきまして東郷ダム余瀨ダム建設絶対反対を表明いたしました。これが貫徹まで一糸亂れぬ團結を守りぬくことをお誓い致します。

一般代表 高森 文夫

山陰の道すじに沿つて美々津川の調査のため測量の人達の姿が見え始めてから、私達農業を営む者の胸中には一抹の不安が漂つていました。畑を耕すにも種を蒔くにもその不安はつき纏つて離れませんでした。それでも私達はまじめに農耕で自分自身を慰めつつ農耕に従事してまいりました。ところが東郷ダム建設の計畫は可なり具体的に進行しつつあり、その間かされて全く驚愕のたつた次第です。いくつ金も貰つたところで土地を奪われれば農民の生活は成り立ちません。椎葉、渡川の水没地帯の百姓も金は貰つたが、土地を入手するところから出ず、そのうちに金が無くなり、全く赤貧の状態に陥つて居る者が多いと噂を聞きます。全くありとせん話で、他人事ではありませんが、東郷ダム、余瀨ダムが建設される事になれば直ちに私達の中にもその様な犠牲者が澤山出なればならぬ事ではございませう。私は本村からその様な犠牲者を一人も出さぬことを欲しないから、このダム建設に反対せざるを得ないので、美々津川の船にその生計を依存する漁業者も亦余瀨ダムの建設に依つて決



反對意見發表中の一一般代表

吾が東郷村は田畑合せて約一千一百余町歩その収益は年間本村食糧を自給自足し得る状態であるが之を村内全体の經濟の面から見ると山林に於て相半ばするの比であつてその何れか一つが失われる事になると吾々の生活は根底からくつがえされるのである。即ち半耕半林の環境に生存するものである。此度余瀨、東郷兩ダム建設の計畫が進行中との事であるが若し之が實現せんか吾が東郷村就中、福瀨、小野、田、羽坂、田野、八重原、迫ノ内、即ち村の心臓部といふべき區の大部は父祖傳来の歴史と努力を以て生活の基礎を水没の悲運に陥れるのみならず政治的にも文教の上にも産業の上にも入郷の關門として重要な役割を果して來た東郷村の存立をもおびやかす事である。電源もより大谷二十數量の美々川水系には幾多の電源開發なり或はなりつつある今日尙最下流の余瀨ダム、東郷ダム開發計畫は余りにも實情を汲まな無謀無慈悲な策と言わざるを得ない。

美々川の清冽、岐立する冠嶽雄大にして詩情豊かな尾鈴の巒峯すべて吾々の心ヲテであり情操教育の根源である我々はこの自然と共に生きて居るのである吾々の計畫は断じて破壊しなければならぬ。私は東郷村區長會を代表して余瀨、東郷ダム建設絶対反対を絶叫し併せて目的貫徹に邁進するものである(以下裏面續く)



東郷村議會議長 松浦 儀十

初冬の好き日來賓諸君御臨席の下東郷村史上空前の行事たる「東郷ダム、余瀨ダム建設絶対反対」の村民大會に本村議會議長を代表し全議員の總意の一端を披露する機会を得ました事は私の最も光榮とし且つよろこぶべき事なものであります。

公民館文化祭審査報告

水野彰三

十一月二十三日より開かれた福瀨公民館文化祭の審査から十二月四日より開催された本館文化祭に併設開催された鶴の内、八重原、仲深三公民館文化祭の審査まで審査員各位と共に厳正公平に各公民館の文化祭行事について審査しましたのでその状況を報告致します。

八重原公民館文化祭 前年に比ば目ざましい進歩を示している本館と併設して開催されたので行事は農林産物出品のみならず、前年度は出品点数に於て内容に於ても極めて貧弱であつたが本年度は躍進的飛躍を遂げ出品点数も多く種類も農産物林産物副産物多様に出品されたものが多く、人参副産品に優秀なものが多かつた。行事の推進に於いては館長を中心として統制がとれ、気持よく運営されて一ヶ年間の公民館運営の成果がよく現れて

大内原にもダム建設の計画が着々進められつつありまして上に今また余瀨ダム並に東郷ダム建設計画をたてて本村経済産業の振興を極度に阻害すると共に我等の生活権を不安のどん底に晒さんとしているのではありません。この暴挙に對する村民の忿怒は今や大旋風となつて東郷ダム、余瀨ダム建設絶対反対の村民大會となつたのであります。

品点数も一六〇點を越え各種目共優秀なものが揃つていた。特に運営に於ては館長を中心として役員及各グループの協力態勢がよく目につく。立派な運営振りであつた。今後はこの態勢を益々強化して田野の有つ特性を活かすことが望ましい。



地利用に着目し優秀な蔬菜類を多数に生産することは部落の特長をよく生かすに努めて文化祭に反映しているのは心強い運営について館長を中心として統制がとれ迅速に行事が手際よく処理されてきた。

村経済の中樞は極度に破壊され本村自治の機能は不能の危機に晒される事になるのであります。議會は一萬二千村民の意志を高度に表現する最高機関でありますので村民の總意に従ひ郷土の保全と村民の生存権の擁護を期すべく断固として東郷ダム建設を擧げし以て東郷余瀨兩ダム建設絶対反対の大旗の下死力を盡して闘うことを宣誓するものであります。幸にして村民の堅忍自重の不屈の闘魂と怒濤の如き迫力と磐石の團結によつて所期の目的達成のため御奮闘あらんことを熱願して止みません。

議會報告

東郷村十一月臨時議會は十一月六日と同日三十日の二回村會議場に召集され会期は前後三日間に亘り左記事件を審議何れも原案どおり決定した。議案第三十三号 村有地の交換分について

本件は予て懸案中の國有林冠ケ岳及び松尾西林合計八町五反五畝五歩と村有林宇坪谷一、九八八の壹、一五六町七反一畝一六歩の交換に必要とする村有林と民有林の交換合筆の議案であり原案どおり決定した。

「税の日」はどれ程利用されているでせうか?

既に御承知の通り毎月月末の一日を「税の日」に定め役場職員全員による出張徴収を実施してから早くも三回目の「税の日」が過ぎました。ところでよく皆さんから「よい制度だ」とよろこびの聲を聞かれますが問題はその成績がどの様に表れるかが一番重要な事であり、そこで今迄実施した三回の「税の日」の実績を一應御報告申し上げて御参考に供したいと存じます。

村民大会概況

東郷余瀨兩ダム建設絶対反対の村民大會は十二月五日正午より東郷小學校で開催された。真澄の上空には國旗が掲げられその両側に村民の真情を端的に表現した反対スローガンが所狭きまでに貼られていた。定刻になると、議長三尾認太郎氏開會を宣す。

東郷小学校改築工事着工!!

東郷小学校舎は老朽危険であるため改築の要に迫られ第一期工事として二百四十八坪を昭和二十七年年度に改築しましたが引き続き第二期工事として本年度に施行することに決定した。

待望の村直営病院が出来ます

皆さんお待ちかねの國民健康保険直営診療所は目下取付道路及敷地の整地中で左記の通り診療所の建物と醫師住宅の建築工事に着手しましたのでお知らせします。

編集後記

東郷余瀨兩ダムが若し建設されるればそれは東郷村の死滅を意味する事であることは誰れもが想像出来ることであるが、現実にその真相をみないとなか／＼切迫感が起らない。後悔は先に立たぬと、こらばぬの杖こそ大事である村民一致の力で計画の破産に村々め父祖傳来の平和境を堅持しよう。